

みずほCustomer Desk Report 2019/06/14 号 (As of 2019/06/13)

市場営業部 為替営業第二チーム

[昨日の市況概要]

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	108.53
	GBP/USD	AUD/USD			
TKY 9:00AM	108.49	1.1293	122.53	1.2695	0.6930
SYD-NY High	108.54	1.1303	122.55	1.2708	0.6939
SYD-NY Low	108.17	1.1268	122.15	1.2662	0.6901
NY 5:00 PM	108.40	1.1277	122.23	1.2674	0.6917
NY DOW	26,106.77	101.94	日本2年債	-0.2000	0.00bp
NASDAQ	7,837.13	44.41	日本10年債	-0.1200	0.00bp
S&P	2,891.64	11.80	米国2年債	1.8326	▲4.91bp
日経平均	21,032.00	▲97.72	米国5年債	1.8337	▲3.97bp
TOPIX	1,541.50	▲12.72	米国10年債	2.0919	▲2.95bp
シカゴ日経先物	21,070	25	独10年債	-0.2425	▲0.50bp
ロンドンFT	7,368.57	0.95	英10年債	0.8350	▲3.20bp
DAX	12,169.05	53.37	豪10年債	1.4090	▲2.75bp
ハンセン指数	27,294.71	▲13.75	USDJPY 1M Vol	6.29	▲0.21%
上海総合	2,910.74	1.36	USDJPY 3M Vol	6.46	▲0.15%
NY金	1,343.70	6.90	USDJPY 6M Vol	6.83	0.00%
WTI	52.28	1.14	USDJPY 1M 25RR	-1.33	Yen Call Over
CRB指数	174.42	1.18	EURJPY 3M Vol	6.60	▲0.08%
ドルインデックス	97.03	0.03	EURJPY 6M Vol	7.08	▲0.01%

東京	東京時間のドル円は108.49レベルでオープン。香港で行われている大規模デモに対する警戒感から香港株をはじめとするアジア株が全般的に軟調推移となったことに加え、豪5月雇用統計において失業率が市場予想比悪化したことを受け豪ドルが対円で急落したこと等からドル円も一時108.17まで下落。その後は下げ渋り、108.30台を中心とした狭いレンジ内での動意に乏しい推移が続く108.30レベルで海外へ渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は108.30レベルでオープン。豪5月雇用統計発表後のリスク回避の動きも和らぎ、小幅に上値を切り上げ、前日の水準である108.50まで上昇。その後、狭いレンジで推移し、108.42レベルでNYへ渡った。ポンドドルは1.2692レベルでオープン。前日に英議会で合意なき離脱を阻止する動議が否決されたことを受け、1.2662まで下値を切り下げる。その後は横ばい推移するが、第1回目の保守党党首選の結果に対する期待感から、買い戻され、ポンドはじり高。結局1.2687レベルでNYへ渡った。(ロンドン17:00 00531 444 179 マルヒル)
ニューヨーク	NY時間のドル円は108.42レベルでオープン。朝方発表の米新規失業保険申請件数は市場予想を上回ったが、ドル円の反応は限定的だった。その後、ダウ平均の堅調推移を眺めながら108.50近辺で推移するが、米金利の低下する動きに圧迫され、弱含み推移となる。午後は中東・ホルムズ海峡近辺でタンカーが襲撃された事件について、「米政府はイランの責任と判断した」とポンペオ米務長官が明らかにしたこと、リスクオフムードが強まり、安値108.25まで下落する。売り一巡後、ドル円は108.40近辺まで戻し、そのまま108.40レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは、4月ユーロ圏鉱工業生産が事前予想通りだった中、1.1290近辺の狭いレンジで方向感なく推移し、1.1296レベルでNYオープン。朝方はIMFが「貿易摩擦やプレジデントなどの要因でユーロ圏経済は予想成長率達成が危うくなっている」との見解を示したことが伝わるとユーロ売りが進み、一時1.1268まで下落。米金利低下を受けて1.1285まで買い戻される場面もあったが、ユーロ圏の景気後退懸念が煽る中、上値は重く、結局、1.1277レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償で提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:小笠原・森谷

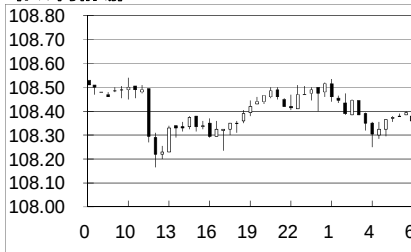
[昨日の指標等]

Date	Time	Event	結果	予想
6月13日	10:30	豪雇用者数変化	5月 42.3k	16.0k
	10:30	失業率	5月 5.2%	5.1%
	15:00	CPI(前月比/前年比)・確報	5月 0.2%/1.4%	0.2%/1.4%
	18:00	鉱工業生産(季調済/前月比)	4月 -0.5%	-0.5%
	21:30	新規失業保険申請件数	- 222k	215k

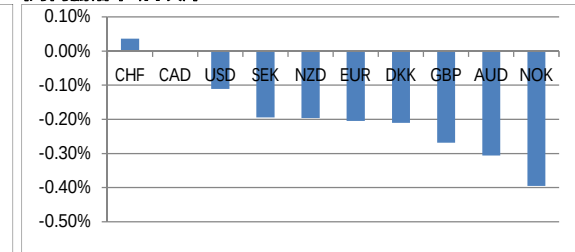
[本日の予定]

Date	Time	Event	予想	前回
6月14日	13:30	日 鉱工業生産(前月比/前年比)・確報	4月 -	0.6%/-1.1%
	16:00	中 鉱工業生産(前年比)	5月 5.4%	5.4%
	16:00	中 小売売上高(前年比)	5月 8.1%	7.2%
	21:30	米 小売売上高速報(前月比)	5月 0.6%	-0.2%
	21:30	米 小売売上高(除自動車/前月比)	5月 0.4%	0.1%
	21:55	英 カーニーBOE総裁 講演	-	-
	22:15	米 鉱工業生産(前月比)	5月 0.2%	-0.5%
	23:00	米 ミシガン大学消費者マインド・速報	6月 98.0	100.0

[ドル円相場]



[対円騰落率(日次)]



[予想レンジ]

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	107.80-109.00	1.120-1.135	121.50-123.00

[マーケットインプレッション]

昨日海外時間のドル円相場は、狭いレンジでの動きに終始。ホルムズ海峡で発生したタンカーへの攻撃についてポンペオ米務長官が責任はイランにある旨を主張、イランの関与を断定したことで中東情勢への懸念から円買いが進行し、一時108円25銭レベルまで下落する場面も見られたものの、来週にFOMCを控えていること等もあり、値幅は限定的なものに留まった。米国の利下げ観測が高まる中、来週に向けて積極的にポジションを積み増す局面ではないと思われ、引き続き方向感の出にくい展開が継続するものと考えられる。